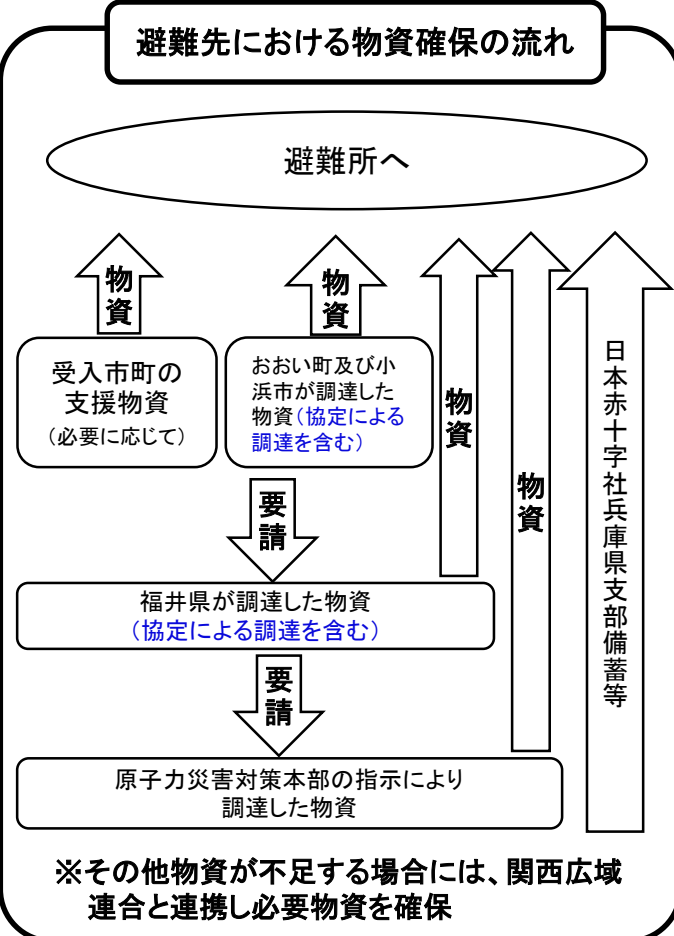


おおい町及び小浜市からのPAZ内避難時（県外避難）の物資備蓄・供給体制

- おおい町及び小浜市のPAZ内からの避難住民の受入れ時には、受入先自治体の支援のほか、福井県おおい町及び小浜市の調達した物資、日本赤十字社兵庫県支部に備蓄された物資（毛布等の生活用品）等を、福井県トラック協会等の協力を得て、避難施設に搬送する。
- 広域避難の際の避難所の運営に必要な物資については、避難元・避難先が協力して確保をする。また、原子力事故による単独災害時には、物資の流通網は健全なことが想定されるため、避難先の民間事業者等から食料品をはじめ生活用品等の調達を積極的に行う。
- 物資が不足する場合には、福井県から、国の原子力災害対策本部等に対し物資調達の要請を行う。



PAZ住民避難先（県外避難の場合）

避難元	避難先（県外）	
おおい町	兵庫県	・加茂小学校 ・くしろ ・久代小学校
大島地区	川西市	・桜が丘小学校 ・川西小学校
小浜市 うちとみ 内外海地区 とまりかつみ (泊、堅海)	兵庫県 姫路市	ゆめさき ・夢前ふれあい の館フレンデ

日本赤十字社兵庫県支部備蓄

- ・毛布: 5,358枚
- ・緊急セット(携帯ラジオ、懐中電灯等): 2,375セット
- ・安眠セット(マット・枕等): 465個 等

(※) 物資備蓄数は概数

- 物資供給の迅速性を高めるため、国や他都道府県からの大量の支援物資を円滑に受け入れ・仕分けし、避難先等に搬送するため広域物流拠点を指定※。広域物流拠点では、市町の要求を踏まえて必要な食糧や物資を分別し、住民の避難先等や一時集結拠点到輸送。

※福井県にて指定している広域物流拠点の他にも、協定に基づき、倉庫協会に所属する倉庫業者の倉庫も物流拠点として活用。

- 一時集結拠点では、地域住民のニーズ等を踏まえた物資供給に関する各種要請を行う。
- 広域物流拠点・一時集結拠点は、防災業務関係者への災害関係情報の提供拠点としても活用。

